

広報つつじ

2023年2月1日
つつじが丘自治連合会
会長 本田 卓治



えみらる

2月号



つつじが丘住宅内空き地除草代執行～北番町



昨年12月14日に北10番町、15日に北4番町の空き地除草代執行が実施された。つつじが丘住宅では6年ぶりにあたる。行政代執行に至った経過について、山本、錫村両理事が調べてくれた。

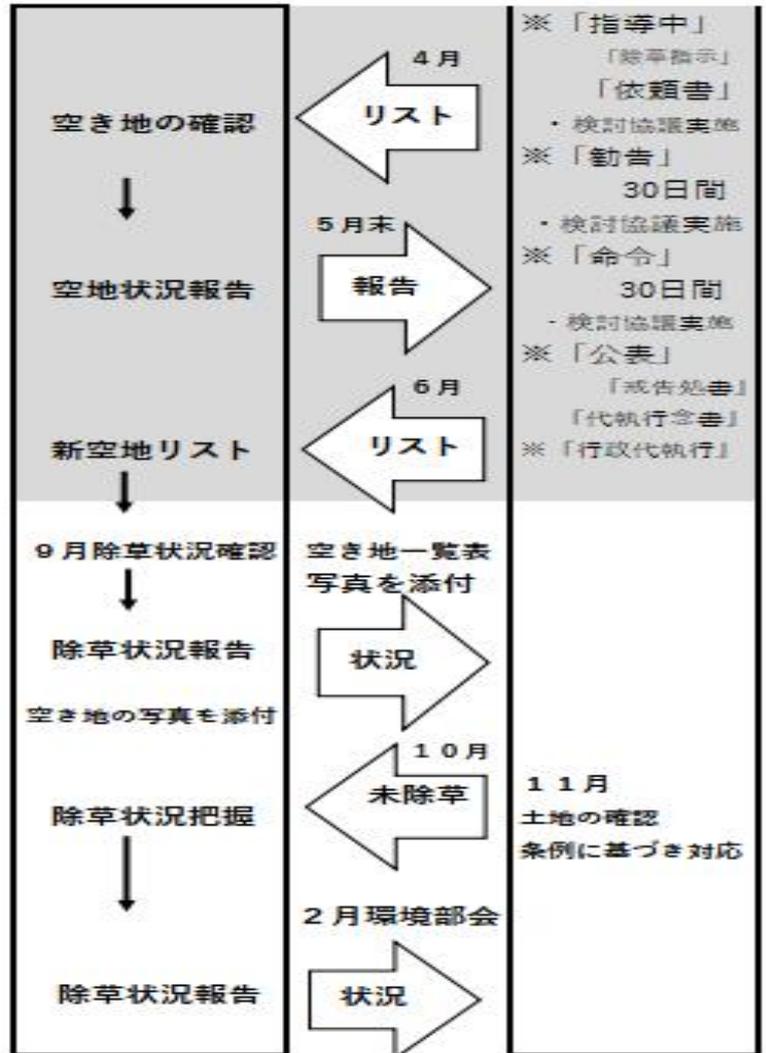
名張市には、「名張市あき地の雑草等の除去に関する条例（昭和62年5月1日施行）」という法規がある。それについての解釈と、どうして6年ぶりになったのか？今後の方針は？についての回答にもなるはずである。

第1条は、目的。「この条例は、市内のあき地に繁茂した雑草等の除去に関し、必要な事項を定めることにより、清潔で安全な市民生活に寄与することを目的とする。」

第2条は、空き地とは？雑草とは？不良状態とはといった定義。第3条は、あき地の所有者等は、当該あき地が不良状態にならないよう常に適正に管理しなければならないという所有者等の責務。

その後、第4条以下は、指導、勧告、措置命令、公表、代執行が定められている。

「指導」とは、空き地が適正に管理されていない土地所有者等に「除草指示」を出す（各自治会からの写真添付付き報告書に基づく）。それでも改善されないと判断すると「依頼書」を送る。以降、毎月現地の確認を繰り返し、依頼書を送る。これを「指導」と言い、この「指導中」を5年間繰り返す。それでも改善されないと、行政内で検討協議を実施。その結果「勧告」へと移行する。勧告30日後、それでも改善されない時は、また行政内協議を経て「命令」を出すことができる。その後も命令に30日間に従わない時に「公表」をする。そして、行政内で協議の末、「戒告処書」「代執行念書」を経て「行政代執行」に



進む。これらをみると、自治会が不良状態を報告してから、5年以上のプロセスが必要なことが分かる。もっと簡単に出来ないのかのご意見もあるが、代執行にも問題点が多くある。

①条例についての即効性や強制力が弱いこと。
②所有者情報の調査、照会事務処理が煩雑。登記が更新されていないため、年間60～100件の所有者情報を調査する。不明の結果が多く対応できる土地が限られてくる。
③所有者からの要望について売却したい、手放したいという相談があるが、提案できる内容が少ない。

調査結果は、以上で終わりますが、空き家も同様の事が言えます。今後も、各自治会での空き家・空き地の調査を地道に実施して、行政への働きかけを強化していく必要があります（環境部）

南北集会所「ひだまり」からのお知らせ

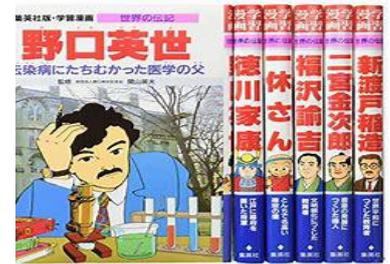
ひだまり文庫からコミック本ご寄贈のお願い！

■ひだまり文庫（集会所図書）より最後に、コミック本寄贈のご協力の程よろしくお
願い申し上げます。今は4月オープンに向けて、少しずつ準備を進めています。
又これに合わせて、図書室の整備も行っています。

（北集会所：下足室 南集会所：玄関倉庫をそれぞれ図書室に模様替えを行います）



- ・ 学習漫画世界の伝記・学習漫画日本の歴史
- ・ 漫画本・絵本等



■ご寄付頂ける方は、こちらまでご連絡頂けません
でしょうか。当方にて頂きに参ります。

【市民センター内自治連合会事務局 ☎ 68-6762】



計画行事のお知らせ

「みんなで歌おう会」

2月5日（日）開催予定です

南集会所 11時 開始

北集会所 13時30分 開始



寒さに負けずに、マスクをして、声を出して懐かしい童
謡・青春のフォークソング・こぶしの効いた演歌を、み
んなで一緒に歌いませんか？歌ばかりではなく、健康ス
トレッチも考えています。気楽にご参加下さい。（協力：
たんぽぽさん）

※感染拡大の影響で中止する場合がありますので、連合会事務局にご確認下さい

「ひだまり」運営会議のお知らせ

開催場所 南集会所
開催日時 2月8日 13:30より
参加者 自治連合会担当理事
参加ご希望者（自由）

昨年4月より南北「ひだまり」の運営を色々な趣向を凝らし
又、色々な遊具・設備を配置して運営してまいりましたが、
住民皆様の認知が満足に得られていない現状です。

皆様のご意見・ご要望を更にとりいれ今後の運営に生かした
いと考えています。ご自由にご会場にお集まりいただき、貴
重なご意見・要望をお寄せ下さい。お待ちしております。

2月中行事予定(2023)

- ・資源ごみ～△北番町 ▲南番町
- ・廃品回収 □北1～8 ◇北9～10 ■南1～8
- ・●燃やすごみ～毎週火・金曜日
- ・⊕燃やさないごみ～毎月第1水曜日 青パト 

日	曜	自治連合会関係	各種団体等	学校関係	備考
1	水	・編集会議	・ひだまり開放日	(小) ALT (小) 登校指導 (中) 校内研修会	★
2	木	◎きになるサロン いずれも10:00～11:30 子育て中の人もそうでない人も誰でもどうぞ。飲食はありません	新型コロナウイルス感染 状況により中止する 場合があります。	(小) ALT (中) 前期選抜 (中) 1・2年生実力テスト	■
3	金		◎きになるサロン (北集会所)	(小) クラブ (中) 前期選抜	● 
4	土	・前期理事会	・ひだまり開放日		
5	日	・特別会員制度委員会	・ひだまり開放日		
6	月		◎スクエア・ステップ (南集会所)		▲
7	火		◎おじゃまる広場	(小) 企画委員会 (中) 生徒会各種委員会	△● 
8	水	・ひだまり総括運営委員会		(小) ALT	
9	木	◎おじゃまる広場 10時～11時半 市民センター多目的 ホール。乳幼児が遊 んでいます。ちょっ と覗いてみませんか。	◎スクエア・ステップ 楽しみながら転倒・要介護予防 ・認知機能向上・生活習慣病予 防を目指す楽しいエクササイズ を実施。くつ、飲み物、運動しや	(小) 学校司書、学校運営協議会 (小) 学校保健委員会	
10	金			(小) ALT、スクールカウンセラー (小) 新旧地区委員会AM (小・中) 小中一貫代表者会議	● 
11	土	◎おにぎりくらぶ		建国記念の日	
12	日	16時～19時			
13	月	・市民センター	◎スクエア・ステップ (市民センター)		□
14	火	◎サロンカレー亭 11時～13時 新型コロナ ウイルス感染状況に より、急遽中止する場 合もあります。参加費 100円。	◎ず～っと元気健康教室(リズム) センター	(小) ALT・折り紙 (中) 前期選抜内定 (中) 3年生卒業テスト (中) 認知症サポーター養成講座(2年)	◇● 
15	水		◎おにぎりくらぶ ・ひだまり開放日	(小) ALT (小) 朝の登校指導 (小) 職員会議 (中) なばりスタデイチャレンジ	
16	木		◎サロンカレー亭 (北集会所)	(小) 外国人児童巡回相談 (中) 3年懇談会① (中) 2年生働く人から学ぶ会	■
17	金		◎きになるサロン (南集会所)	(小) 学校司書 (小) 紙芝居 (中) 3年懇談会②	● 
18	土	・後期理事会 ・個人情報取扱い検証委員会 ・デジタル化推進委員会	・ひだまり開放日		
19	日		・ひだまり開放日		
20	月		◎スクエア・ステップ (北集会所)	(小) 外国人児童巡回相談 (中) 諸活動停止期間 (中) 3年懇談会③	
21	火		◎おじゃまる広場	(小) 折り紙	● 

22	水			(小) 学力向上アドバイザー (小) ALT (小) 校内研修会 (中) 後期出願・職員会議		
23	木			【天皇誕生日】		
24	金			(小) スクールカウンセラー、 (小) 自由参観(2限低、3限高)	●	
25	土					
26	日					
27	月		◎スクエア・ステップ (市民センター)	(中) 1・2年学年末テスト①		□
28	火		◎ず〜っと元気健康教室(イス)センター	(小) ALT (小) 企画委員会 ↓ (小) 6年生を送る会(1~3限) (中) 1・2年学年末テスト② (中) 3年生奉仕作業	◇●	

★こんにちはずつじが丘地区まちの保健室です★ ☎68・7800

～健康づくりについてのお話～

新型コロナの影響でなかなか外に出られず運動不足に悩む人が多い中、今注目を集めているのがけん玉です。楽しく遊べるだけでなく、運動不足やストレスの解消、さらに認知症予防も期待され、人気が集まっています。

なぜ？けん玉で健康に？

手先で遊ぶおもちゃというイメージがあるけん玉ですがけん玉は「全身運動」。室内でも足腰を鍛えながらストレスを発散でき、運動不足を解消できます。複雑な技を習得するために練習を重ねたり方法を工夫したりすることによって脳が刺激され、認知症予防への効果も期待されています。



読者投稿



投稿先：つつじが丘自治連合会
受付68-6762

編集後記～コロナウイルスはなぜ変異するのか？

2019年12月1日、中国武漢で最初に原因不明の肺炎を発症した日。12月30日、患者検体のウイルス全ゲノム配列(30,000塩基のRNA)を解読して、2002～2003年に流行した重症急性呼吸器症候群(SARS)やそれに近縁のコウモリコロナウイルスに類似していることから、新型コロナウイルスであると明らかになった。この(SARS-CoV-2)と命名されたコロナウイルスを基本株として、変異が繰り返されて

現在に至っている。(ここまで2021武見基金 COVID-19有識者会議の文献を参考にしています)

なぜ変異するのか？コロナウイルス30,000塩基ゲノムを増殖時に、それを司るRdRpがミスをする。その際、不利な変異を持つものは淘汰され消失。伝播性が高くなったり免疫が効きにくくなる等の有利な変異を獲得したものは生き残る。

SARS-CoV-2は1か月に2塩基程度のスピードで変異しているとされる。この中で、未だに悪さをしているのが生き残った変異株、すなわち“勝ち組”ウイルスであるらしい。人体は、異物が侵入した時に、自然免疫がウイルスを取り込んで病気を未然に防ぐ。しかし、今回は、自然免疫が暴走自爆し、その大量の残骸が血管内に蓄積して血栓を

誘発したり、血管を傷つけたりしたことが重症化や死因に繋がったとされている。強力な助っ人であるS細胞免疫が後ろで控えているが働き出すのに1週間は掛かるからさうだ。そのS細胞免疫の働きを早めてくれるのがワクチン。ただ、自然免疫も負けてはいない。変異を繰り返しウイルスを待ち受けていることも分かってきたという。

ウイルスは、単独では生存も増殖も出来ない。宿主細胞を渡り歩いて生きている。体内でゲノムの複写ミスをして変異をすることにより免疫の攻撃をかわすというのも彼らの生存戦略とも言える。風邪やインフルもウイルスである。少しずつ変異しながら生存というか共存し続けている。全滅はしないのである。(広報部)

2023どんど焼きの実施

2023年1月8日(日)中央グランドにて10:00から、どんど焼き祭事を開催しました。国津神社中野宮司様より祝詞を奏上し、3人の巫女さんによる演舞『浦安の舞』が捧げられました。その後、どんど檣に点火して、振舞い餅・甘酒などが参加者に振舞われて、神事・どんど焼き祭事を無事終了致しました。ご協力有り難うございました！今年1年災いもなく幸せな年でありますように！



正月飾り・門松・書初め・破魔矢などを、竹などで組んだ檣に集め、積み上げて燃やす火祭り神事です。そうすることで、・新しい年の無病息災・五穀豊穡・家内安全を祈願します。この祭事が「どんど焼き」です。

第35回名張青蓮寺湖駅伝に出場

～つつじが丘駅伝チーム

淀川流域の交流を深めるとともに、参加者の体力づくり、相互の融和を図ることで健康で明るい地域社会の形成を目的に開催が始まったこの大会。昨年、一昨年とコロナ禍での中止もあったが、3年ぶりの開催になる。今回も、「つつじが丘駅伝チーム」が出場する。地元の強みを生かして力走を期待するところだ。今回は、白鳳高校、久居自

衛隊等の強豪がひしめく男子一般の部で15



位の好成績を収めた。町屋敷総監督は「若手の台頭と日頃からの地道な練習の成果」と強調する。過去には、10位という輝かしい成績を残しているが、その時は、つつじが丘に住む現役の「大阪府警察陸上部」が数名所属していたことによるものだ。そう考えると、15位は立派な成績だ。

現在は、100名程のメンバーが所属する。幽霊部員もいることから、ハッキリとは把握出来ていないという。今回は、男子一般5チーム。女子一般が1チームで参加する。10時半スタート。(広報部)

第35回 名張青蓮寺湖
駅伝競走大会
2023
2/26日
AM10:30
START

★お楽しみ抽選会
★キッチンカー出店
★癒しの名張の湯
入浴料51円
★青蓮寺レークホテル
入浴料51円

参加チーム募集中!!
先着100チーム

(一般) 男子の部	20.24km(6区間)
女子の部	13.06km(5区間)
男女混成の部	13.06km(5区間)
(中学生) 男子女子男女混成の部	13.06km(5区間)

ゆめづくり交付金事業の紹介

北3番町～羊のメイちゃん

どこの番町も、公園の除草等で困っていませんか。行政に除草委託を返しても、年に2回しか除草がありません。夏には草の丈は足首まで伸びています。高いものでは膝辺りまで成長しています。今までのようなボランティア任せでは、高齢化や自治会離れも重なって、やり手が居なくなってしまいます。公園除草は永遠の課題と言えるでしょう。

ところで、今回、ご紹介するのは、「公園除草」をひつじにしてもらおう事にした北3番町のお話です。どこでも通用するものではありませんが、ゆめづくり交付金事業制度をうまく利用した画期的なアイデアと思いましたが紹介をします。



というところまで漕ぎつけた。総会では小差で賛成を得たという。反対派の意見は、やはり「臭いや衛生面、生き物の世話をする大変さ」であったようだ。その後、2022年5月に3頭のひつじが北3番



それは、2021年の春。「公園除草をひつじにしろもらおう」との、番町自治会 池田会長の一言から始まった。「最初に聞いた時は、驚いたし生き物を扱ったり世話をするのは大変だ」と思った。と同番町役員のひとりは話して下さった。その後、どこのどんなひつじを買うのかレンタルか。どれくらいの費用が掛かるのか。ゆめづくり交付金も初期投資に賄う。といった具体的な検討が急ピッチに進められ、12月には臨時総会を開催して、会員の総意を問う



町の公園にやって来た。ニコちゃん。サザエさん。いずれも大人の雌。それと、まだ名前のない子ひつじ1頭。親離れ出来ていないので、一緒に付いてきたようだ。お披露目のイベントは6月19日。

当日は、つつじが丘保育園園長の司会で始まった。子ひつじの名前は、その時に投票で募集。メイちゃんに命名（メイメイ）され、多いに盛り上がったようだ。餌やり体験、ひつじ牧場の担当お姉さんからの「説明やクイズ」等でイベントの幕を閉じた。

その後、実際に公園に放すのだが、色々注意をしなければならない部分もある。囲いが必要であったり、食べてはいけない草花もあつたり、詳細は当番町に問い合わせで欲しい。しかし、結果的には思っていたよりもたくさんの草を食べてくれる。夏の半年間契約であるが、草が足りなくて困ったという程だ。近くの幼稚園児や散歩中の方が訪れる機会も増えたという。
(広報部)



※自治連合会は名張市から配分される地域交付金（地域交付金会計）より、番町自治会活動の活性化のための事業の費用の一部を、申請に基づき審査のうえ、助成金として支給しております。2024年度からは、申請手続きを簡素化し、多くの番町自治会に利用していただけるように致します。（本田）